

見本市会場展示ブース・面談時の 感染拡大予防ガイド

一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会

2021年4月12日版

■展示ブース立会

- ▽通路との距離を確保するために、通路側に展示台等を設置する
- ▽ブースに立つ時は展示ブースの通路から 0.5m 以上の距離を空けて立つ
(通行者の芯から 1m 以上の距離を確保)
- ▽ブースに立ち寄る来場者と会話をするときは相互間に 2メートル以上の距離を保つ
- ▽名刺等に触れた場合は都度、手指消毒を実施する

■展示ブース立会者

- ▽接触確認アプリ(COCoA)のインストールを必須とする
- ▽マスクの常時着用を必須とする
- ▽マスク等を外した際は石鹸と流水で手洗い、または手指消毒を実施する

■展示ブース立会制限

- ▽ブースには連続 2 時間以内の滞在を原則とする
- ▽2 時間に 1 回以上、ブースを離れて手洗いを実施する
- ▽2 時間に 1 回以上、ブースを離れて換気の良い場所へ移動する
- ▽ブース立会者が複数名の場合、常時 2m 以上の距離を保てるよう個々のテリトリーと境界を設ける
- ▽ソーシャルディスタンスが確保できないブースの場合、複数名が同時にブースに立ち会う時間を 30 分以内とし、立会者相互が正面を向き合う必要がある場合は 15 分以内とする

■待避場所確保

- ▽展示会場の近くのホテル、駐車場等にブース立会者の待避場所を確保する
- ▽待避場所の無い立会者は、立会時間を短縮し帰宅するなど接触・密を回避する方策をとる

■展示ブース設営・撤去

- ▽2 名以上で共同する必要がある作業は行わないブース装飾とする
- ▽設営・撤去等の作業は原則として一人で行う
- ▽複数名で作業する場合、複数名が同時に滞在できる時間を 15 分未満とする
- ▽作業前後での手洗い、手指消毒を実施する
- ▽必要に応じてグローブやキャップなどの个人防护具を装着する
- ▽展示ブースに本会の Wi-Fi テザリング用スマホを設置し、会期中は COCoA を常時動作させておく
- ▽会場に出たゴミは持ち帰らない
- ▽展示したパンフレット類は状況により廃棄を検討し、感染源を持ち帰らないよう努める
- ▽会場から持ち帰られた備品類は十分な保管期間を設けた上で開封し、開封時は速やかに消毒を行う

■リモートブース管理

- ▽開会前にパソコンを設置し、ビデオ会議システムを起動させておく
- ▽閉会後にパソコンを回収する

■面談

- ▽面談は1件30分以内とする
- ▽面談時間が延長せぬよう各自の発言は3分以内を心がける
- ▽面談にはビデオ会議ツールを積極的に利用する
- ▽座席は隣接して座らず、必ず1つ以上の空席を設ける
- ▽真正面には座らず、机を対角線上に使うなど距離をとる工夫をする
- ▽面談者との間にパーティションを設けるか、相談員がフェイスシールドを装着する
- ▽面談者、相談員は全員、接触確認アプリ(COCoA)をインストールする

■移動・交通

- ▽通勤圏開催の場合は自家用車の利用など接触・密を避けるよう努める
- ▽公共交通機関を利用する場合はラッシュアワーや混雑する路線を避ける
- ▽ブース立会時間等を調整し接触・密を避け、通勤圏内開催であってもホテル宿泊を積極的に検討する

■出展時支給品・配備品

- ▽マスクを1名あたり1日3枚支給
(始業から昼休憩まで1枚、昼食前に新品交換し午後用に1枚、閉会后帰宅時に新品交換し帰宅用1枚)
- ▽フェイスシールド1名あたり会期中1枚
(支給時に記名し会期中は同じものを消毒して繰り返し使用、会期末に会場で廃棄)
- ▽手指消毒液1本
(ブース設営時に新品1本開封、撤収時に物品清掃等にも利用)
- ▽ペーパータオル・環境ワイブ
(手指消毒液を含浸させ環境清掃等に使用)
- ▽グローブ
(環境清掃等に使用するゴム手袋やビニル手袋)
- ▽卓上パーティション
(卓上に設置する透明パーティション)
- ▽希望者向けの個人防護具
(キャップ、グローブ、ガウン、ゴーグルなど立会者より要望があった場合は適宜支給)